

別紙② 保護者記入用

病状回復後の登園の際に、下記の登園届（太枠内）の提出をお願いいたします。
 （なお、登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準となります。）

登 園 届	
<u>学校法人尾崎學院</u>	
<u>銀嶺幼稚園 園長</u>	
園児氏名 _____	
病名 「 _____ 」 と診断され、	
_____ 年 _____ 月 _____ 日 医療機関名 「 _____ 」	
（医療機関連絡先： _____ ）において病状が回復し、	
集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園します。	
保護者名 _____	印又はサイン _____

幼稚園は、幼児が集団で生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

園児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断にしたがい、登園届の提出をお願いいたします。なお、園での日常生活に適應できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

○ 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

病 名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性・感染性胃腸炎（ノロ・ロタウイルス、その他等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているため注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹（ヘルペス）	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く、全身状態が良いこと
伝染性膿痂疹（とびひ）	湿潤な発疹がある場合。	皮疹が乾燥しているか、湿潤部を全て覆い、露出していないこと。
アタマジラミ		駆除を開始していること
上記の他、医師が必要と判断したもの。		